

管内月間火山概況（平成 28 年 3 月）

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

硫黄鳥島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

27 日に第十一管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、特段の変化は認められませんでした。グスク火口周辺や硫黄岳火口内では白色噴気が認められました。

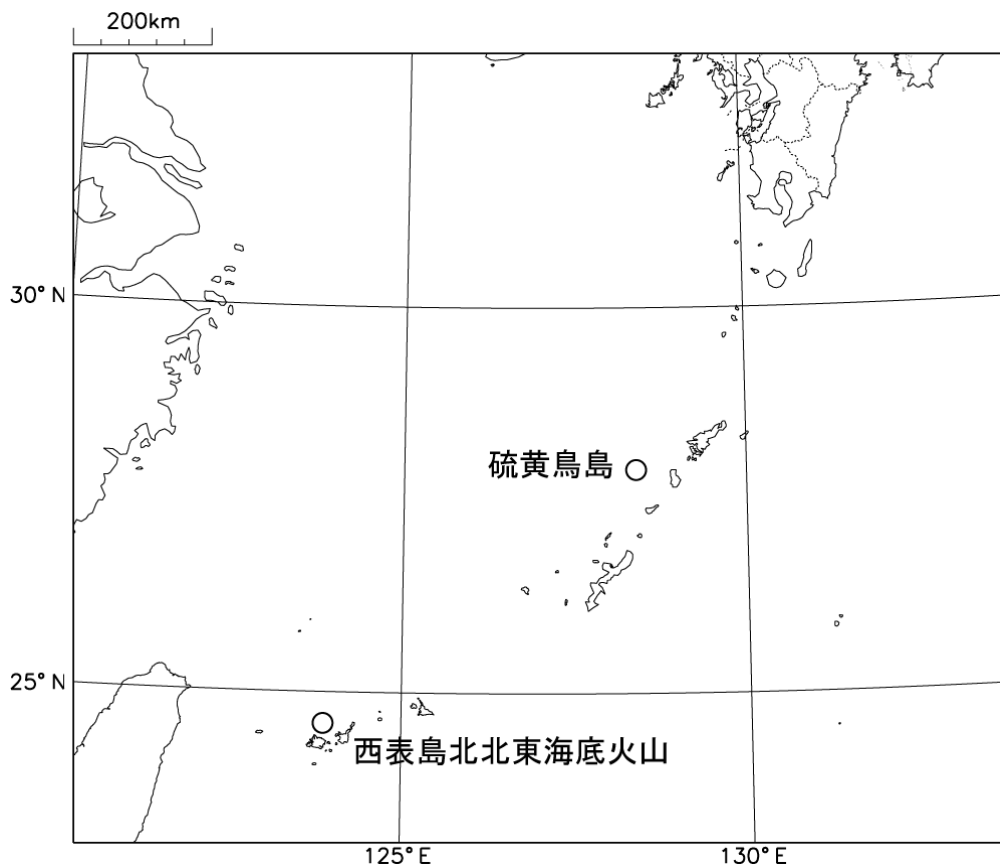
硫黄鳥島の西側海岸線に沿って薄い褐色の変色水が長さ約 700m、幅約 200m にわたって分布していました。

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

3 日に第十一管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、周辺の海域に特段の変化は認められませんでした。

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の管内月間火山概況（平成 28 年 4 月分）は平成 28 年 5 月 12 日に発表する予定です。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。